

令和7年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	25010										
講習名	くらしながら備える防災教育～災害時の衣食住体験活動を通して～										
講習活用区分	<input type="radio"/>	自主研修	<input type="radio"/>	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）							
	<input type="radio"/>	兵庫県15年研・20年研等、神戸市アドバンス教員研修									
実施日時	令和7年8月20日(水) 10:00～16:30								振替対応	無	
募集人数	16人		最小開講人数	4人							
実施形態・会場	対面型										
	加東キャンパス				教室		自然, 生活・健康棟 調理学実習室 STEAM Lab II				
対象校種	<input type="checkbox"/>	保育士	<input type="checkbox"/>	幼稚園教諭	<input type="checkbox"/>	小学校教諭					
	<input type="checkbox"/>	中学校教諭	教科指定:	無	<input type="checkbox"/>	高等学校教諭	教科指定:	無			
	<input type="checkbox"/>	特別支援学校教諭		養護教諭		栄養教諭	その他対象:				
対象職位	<input type="checkbox"/>	若手	<input type="checkbox"/>	中堅	<input type="checkbox"/>	ベテラン		学校管理職		トップリーダー	
担当講師	講師1	氏名:	永田 智子			所属:	兵庫教育大学				
	講師2	氏名:	小林 裕子			所属:	兵庫教育大学				
	講師3	氏名:	森井沙衣子			所属:	兵庫教育大学				
	講師4	氏名:	鈴木 千春			所属:	大和大学				
到達目標	災害時の衣食住の問題に関して、日常のくらしを見直すことが防災につながることを体験を通して理解する。さらに、こうした体験が、家庭科教育を含めた防災教育に活かせることを理解する。										
講習目的・内容	<p>災害時の衣食住の問題に関して、日常のくらしを見直すことが防災につながることを体験を通して学びます。食生活では、備蓄食品を使った調理実習等を通して災害時だけでなく日常の食生活について考えます。住生活では、VRゴーグルやタブレットによる震災体験を通して安全な室内環境について考えます。衣生活では、簡易な洗濯体験を通してライフラインが途絶えた状況で求められる衣生活のあり方について考えます。</p> <p><input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>										
講習計画	【時間】					【内容】					
	<input type="text"/>	10:00	～	<input type="text"/>	10:05	オリエンテーション					
	<input type="text"/>	10:05	～	<input type="text"/>	12:00	災害時の食生活					
	<input type="text"/>	13:00	～	<input type="text"/>	14:45	災害時の住生活					
	<input type="text"/>	15:00	～	<input type="text"/>	16:00	災害時の衣生活					
	<input type="text"/>	16:00	～	<input type="text"/>	16:25	災害時の衣食住から考える防災教育					
	<input type="text"/>	16:25	～	<input type="text"/>	16:30	アンケート					
	<input type="text"/>		～	<input type="text"/>							
<input type="text"/>		～	<input type="text"/>								
受講者の方へ	<p>・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てまいります。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。</p> <p>・調理用エプロン、三角巾、ふきんを持参してください。</p>										
その他	<p>・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。</p>										